例 記 者 会 見 資 令和7年(2025)10月24日 総 務 部 情 報 政 策 課 課 総 合 政 策 部 広 報

出雲市公式ホームページにおける生成 AI 検索支援サービスの導入について

【導入の背景、現状の課題】

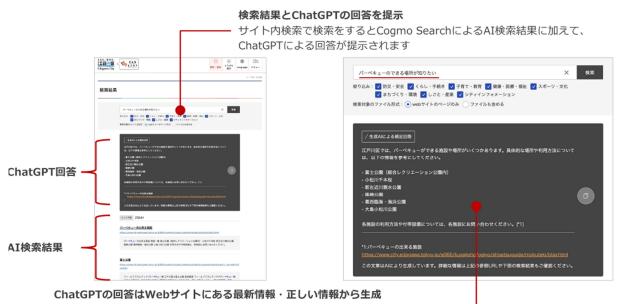
- ・ホームページの行政情報は多く、複雑でわかりにくい
- 検索してもキーワードが一致していないと探せない
- <既存 AI チャットポッドサービス (7月末で終了) の課題>
- 答えられなかった質問は、職員が後日回答を作成していた
- ・子育て情報に特化していた

【導入の効果】

- ・あいまいな質問でも、知りたい内容を入力すると、市の公式ホームページ内の情報を 学習した ChatGPT が内容をまとめ、対話形式で回答する
- ・検索文に関連性の高いページを AI が判定、関連度の高い順に検索結果が並び、調べたいことを見つけることが容易になる
- ・検索結果は「学習」させることでより精度が高くなる
- ・市民の利便性向上により、市への直接問い合わせ件数の削減が見込める
- ・ホームページに訪れる人のニーズが分析でき、ホームページの質の向上につながる

【サービス名】

「Cogmo Enterprise 生成AI」(供用開始時期 11月初旬予定) 導入自治体:茨城県、江戸川区、神戸市、守谷市ほか (民間企業も多数) 株式会社ディライトシステム(Cogmo シリーズ製造元:株式会社アイアクト)



検索結果の各ページを見る前に概要をつかむことができます。

Webサイトの情報を使うことで常に最新の正しい情報から質問に沿った回答で、

回答文章だけではなく参考となるURLも表示

従来の検索との違い



